NIE実践報告

1．タイトル：☆「ニュースレポート」を通して時事問題を見る力と表現力を育てる

2．学校名

兵庫県立西宮甲山高等学校

3．実践者名（代表者名）

大塚　久夫

4．学年

第1学年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

総合的な学習の時間

6．単元（本時の学習課題）名

ニュースレポート

7．目標（狙い）

時事問題・社会の動きに対する関心を育て、正しく理解し、自分の考えを表現する力を育てる。

8．評価の視点

聞いていた生徒の感想および報告者のレポートを元にして、担当教諭(1クラス当たり2名)が評価する。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

第1学年の総合的な学習の時間の前半を「ニュースレポート」とし、1時間に3人をめどに毎時間発表する。

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

〇年度初め(4月)
「ニュースレポート」報告書を全員に配布し、まとめ方・発表順などを決める。
〇以後、毎時間3人を割り当て
発表用プリントを用意させ、1人ずつ順に発表させる
発表後、クラスの生徒から質問を受け、答えられるようにしておく。
(質問者も当番を決めておく)
他の生徒たちは、メモをとり感想を書き込んで提出する。
先生が発表者それぞれに対するまとめの意見を述べる。
〇発表は4月中旬から始まり、全員が終わるのは9月末である。
〇9月末
全体のまとめを行う

11．児童・生徒の反応、感想・意見

新聞記事をもとにして意見をまとめることを通して、社会的なことを身近に感じることがせきるようになった。

12．成果と課題

記事の大小を問わず、それぞれの生徒が関心を持った記事を探し、自分の意見をまとめることを通して、社会的な事柄に関心を持ち、他の生徒の報告を聞いて、他の人の物の見方感じ方を学ぶことを実践しており、相互に高めあう事が大切である。